



大河原町

国土交通省
東北地方整備局

いのちとくらしをまもる
防災減災

地域を“みず”から守る。
東北流域治水

令和7年2月13日《共同発表》
大河原町
仙台河川国道事務所

自ら水害から命を守る マイ・タイムラインをつくりましょう ～地域に広げよう、マイ・タイムラインの輪～

大河原中学校で、「マイ・タイムライン講習会」を開催！

名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会（※1）は、名取川・阿武隈川で発生しうる大水害に対し、減災に関するハード対策・ソフト対策の取り組みを、関係機関と連携し進めています。

今回はその一環として、水災害への備えとなる「マイ・タイムライン」（※2）の普及促進を目的に、大河原町立大河原中学校において専門講師による講習会を開催します。

※1:流域の14市町、宮城県、仙台管区气象台、東北運輸局、JR東日本仙台支社及び仙台河川国道事務所などで構成。H28.5 発足。
※2:洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」、「何をするのか」を整理した、個人の防災計画。

日時：令和7年2月15日（土）10時00分～12時00分

会場：大河原町立大河原中学校 宮城県柴田郡大河原町字東1番地

主催：大河原町

対象：大河原中学校 1, 2年生

内容：①近年の気象災害と情報の活用について

②水害から地域と家族を守るために

・マイ・タイムライン（自助）、サポートタイムライン（共助）の作成実技演習

留意事項：会場での感染症対策について、ご協力をお願いします。

（発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、
東北建設専門紙記者会、仙南記者クラブ）

【問い合わせ先】

<マイ・タイムライン講習会>

大河原町役場 総務課

電話：0224-53-2111 消防防災係 佐々内 修平

<名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会事務局>

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

電話：022-304-1827 流域治水課長 一井 利光

「我がこと」として考えることが重要！

知る



居住地などの
水害リスクを
日頃からチェック！

気づく



避難行動の
妨げになる課題を
事細かに確認！

考える



状況に合わせた
複数の避難
パターンを想定！

〔万が一の非常時には〕

ためらわずに行動を！



大河原町 マイ・タイムライン講習会

【次第】

| | | |
|-------|-------------------------------------|----------------------|
| 10:00 | はじめに | 大河原中学校 教諭 |
| 10:05 | 近年の気象災害と情報の活用 | 気象予報士 栗原 麻衣 |
| 10:20 | 水害から地域と家族の命を守るために (自助) マイ・タイムライン | (一財)河川情報センター 向井正大 |
| 11:05 | 地域でできるサポート (共助) サポートタイムライン | (一財)河川情報センター 向井正大 |
| 11:55 | おわりに | 大河原町 総務課 |

【講師紹介】

栗原 麻衣 (くりはら まい)



気象予報士・防災士
流域治水アンバサダー(防災気象情報)

【経歴等】

群馬県前橋市出身、NHK 鹿児島放送局・前橋放送局で
リポーターとして番組制作・出演

【出演】

khb東日本放送「チャージ！」

向井 正大(むかい ただひろ)



一般財団法人 河川情報センター 流域情報事業部長
技術士

【経歴等】

元国土交通省職員、利根川ダム統合管理事務所長
関東地方整備局防災対策技術分析官などを歴任し
平成 30 年 8 月より現職

知る 自分が住んでいる場所の
洪水リスクを知る



考える いつ、どうやって
逃げるかを考える



気づく 避難行動における課題に気づく
人と話すことで気づく

